

道の駅「おおさき」が7月5日オープン！ ～東北地方では、令和初～

今年3月に「道の駅」に登録され、現在、大崎市古川千手寺町二丁目において、国土交通省と大崎市が工事を進めておりました『道の駅「おおさき」』が7月5日（金）に国道108号沿いにオープンします。今回のオープンで、宮城県内の「道の駅」が15駅になります。

道の駅「おおさき」について

- オープン日時：令和元年7月5日（金）午前11時
- オープン前に、記念式典を開催：7月5日（金）午前10時
- 主な施設
 - ・地域連携機能 産直店舗、コミュニティカフェ
 - ・情報発信機能 情報提供施設（道路、観光情報など）
 - ・休憩機能 駐車場、トイレ、休憩室
※情報提供施設、駐車場、トイレ、休憩室は24時間利用可能
- 設置者：大崎市
- 所在地：大崎市古川千手寺町二丁目5番50号

発表記者會：東北電力記者会、宮城県政記者会、東北専門記者会、古川記者クラブ

【問い合わせ先】

【「道の駅」事業について】

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
TEL 022-248-4131 (代表)

道路管理担当副所長 えんどう とおる 遠藤 徹 (内線206)

【記念式典及び「道の駅」の管理運営について】

大崎市役所 世界農業遺産推進課
TEL 0229-23-2281

課 長 おおば かつひろ 大場 一浩

道の駅「おおさき」

◆路線名：一般国道108号

みやぎ おおさきしふるかわ せんじゅうじょう

◆所在地：宮城県大崎市古川千手寺町 二丁目5番50号

◆面積および施設等

- ・面積：9,072㎡
- ・施設：駐車場101台、トイレ25器、情報提供施設・休憩コーナー、産直店舗、コミュニティカフェ、防災・イベント広場、かまどベンチ、キッズプレイ広場、遊具、緑地帯、EV充電器、太陽光発電設備、非常用自家発電機、マンホールトイレ
- ・整備手法：一体型

◆オープン：2019年7月5日

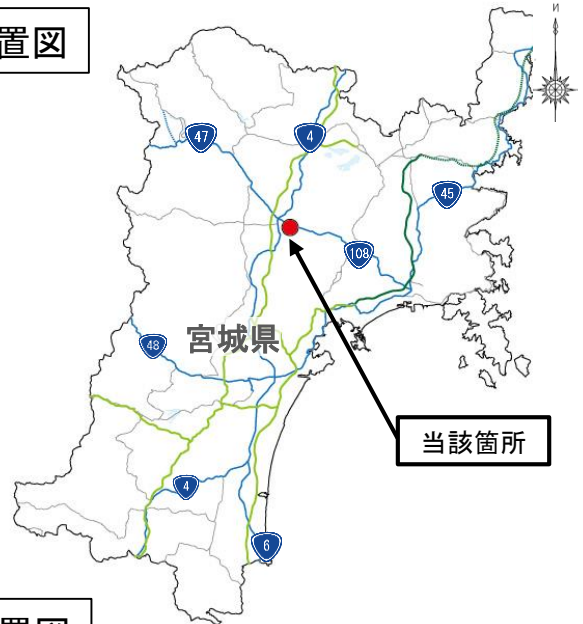
◆特徴

- ・道の駅「おおさき」は、国道4号、国道47号、国道108号が交差する宮城県北部の要衝に位置し、東西南北の交流と連携を図る拠点としての役割を担う。
- ・大崎市古川の中心市街地のゲートウェイとして、歴史的建築物・文化財や中心市街地の賑わいを創出する商業施設などの情報発信の拠点機能、また、世界農業遺産に認定されている大崎市の「農産物」や「食」を国内外に発信する機能を担う。
- ・災害時は、市街地の一時避難所としての役割を担う。

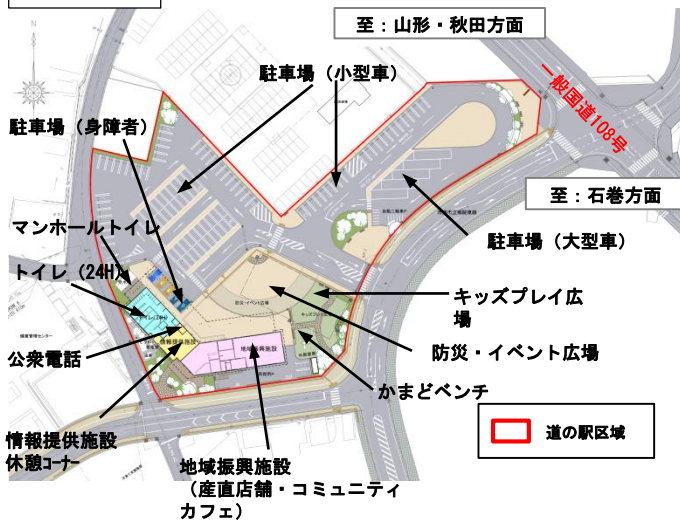
イメージパース



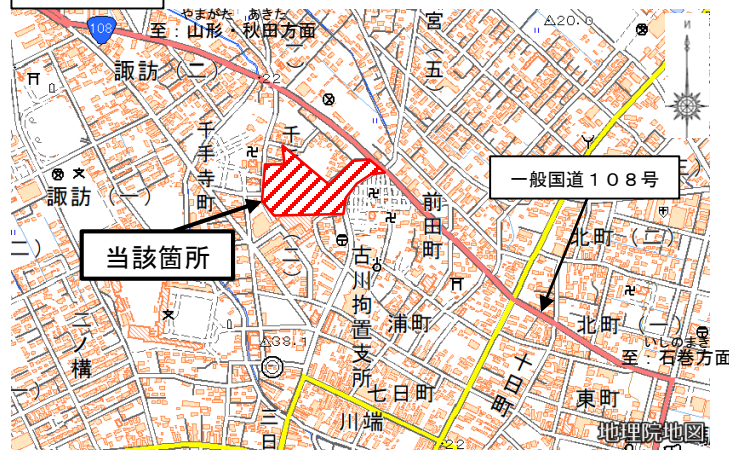
位置図



平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト
(<http://www.gsi.go.jp/>)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同時発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。【承認番号 平30東棟、第23号】